

# ごみの分別収集にご協力を

## ごみの分け方出し方 可燃ごみ

町では、昭和58年から他市町村に先駆けて、びん・缶等の分別収集をスタートさせるとともに、地域における集団回収の支援やリサイクル事業の拡充を図り、町民のリサイクル意識の向上等一定の成果を上げてきました。しかし、いまだに多くの資源がごみとして出されるなど分別が完全に徹底されている訳ではありません。ごみには、資源として利用できるものが含まれています。分ければ資源として生かすことができますが、混ぜてしまつては単なるごみになってしまいます。そのため、ごみの分け方・出し方を写真やイラスト等によりシリーズで分かりやすくお知らせします。第1回目は、可燃ごみの出し方についてです。

### ペットボトル

収集日：原則第2日曜日  
 収集場所：各地区の危険物収集所  
 出し方：キャップを取つて、中を水で軽くすすぎ、踏みつぶす  
 ペットボトルの分別排出はほぼ定着し、収集量は毎年増加していますが、時々ごみ袋の中に混入がみられます。分別の徹底をよろしくお願いします。

### プラスチック製容器包装

収集日：平日の9時から5時まで  
 収集場所：役場環境課  
 出し方：洗って乾かす  
 プラスチック製容器包装は家庭

### 生ごみ

から排出されるごみの約6割(容積比)を占めるといわれています。ごみ減量化のため、各家庭の分別排出をお願いします。  
 また、買い物に行くときは、買い物袋を持参し、レジ袋はもらわない(マイバッグ運動)等の取り組みを実践しましょう。

生ごみは、重量比で家庭ごみに占める割合が1番高いといわれています。そのため、ごみ減量には「生ごみの自家処理」が決め手となります。

町では、生ごみ処理機の購入者に対し助成金を交付していますの

で、各家庭での自家処理にご協力をお願いします。



### よくあるご質問

- Q なぜ、ごみは朝8時30分までにさなければならぬのですか。  
 A その日の状況により、ごみ収集車がいつも同じ時間に行くとは限りません。そのため、いつ伺つても収集できるように作業開始時刻の8時30分までにごみを集積所に出していただくよう、ご協力をお願いします。
- Q 料理で使った後、古くなった食用油は、どのように出せばよいのですか。  
 A 紙や布にしみこませるか、凝固剤がためて、可燃ごみで出してください。
- Q 紙おむつは、可燃ごみに出してよいのですか。  
 A 紙おむつについては、汚物の付着したごみを衛生的に処理するため、特例として、可燃ごみとして扱います。なお、汚物については、可燃ごみで出す前に、トイレに流すなど必ず取り除いてください。
- Q 段ボールに可燃ごみを入れ

て、その上に指定袋を張り付けて出してもよいのですか。  
 A 認められません。段ボールは古紙類収集日に出してください。  
 Q カバンなどは、可燃ごみにだしてもよいのですか。  
 A カバン、ランドセル等の布、革に金属などがくっついている製品は適正処理困難物とされ、その

ままでは処理が困難です。そのため、できる限り金属を取つてから可燃ごみで出してください。なお、取り除いた金属、ファスナー等は不燃物として出してください。

環境課(老人福祉センター内)  
 ☎(84)4686

